



その他

京都華頂大学・華頂短期大学

## 地域活性化学生プロジェクト

京都府内

京都華頂大学・短期大学  
地域発展活性化センター・学生参画運営センター

### 【活動場所】

京都府内

### 【活動目的・背景】

2014年に、当時地域連携活動に参加しているクラブや学生グループなどが穏やかなつながりを持ちながら、情報交換や交流、広報活動に協働して取り組むことを目的に結成しました。

結成を契機に、他大学の地域貢献活動グループとの交流を図るなど、活動の幅も広がり、自分たちの活動の位置付けなども確認できるようになりました。

### 【取組概要】

浄土宗の社会福祉推進活動と連携し、宗門校の社会連携活動の報告・交流会に参加しています。

この報告会への参加のため、プロジェクト構成団体の代表者が集まり、色々な意見交換をすることで、互いの活動内容を理解し、大学としての社会貢献活動のあり方を見直す絶好の機会になっています。また、2015年から「ネットワークニュース」の発行を開始しました。

### 【成果・今後の課題】

現在プロジェクトには6つのグループが参加していますが、地域貢献や地域活性化をキーワードに集まり、学生会や大学事務局の支援をいただきながら連携を図ることで、自分達の活動を客観的に評価することができ、社会貢献活動を自己満足に終わらせることなく、互いの成長につながるような活動にするための方法などについても考えるようになりました。

### 【本取組に関するお問合せ先】

京都華頂大学・短期大学 地域発展活性化センター

Tel : 075-551-1188 (代)

Fax : 075-551-1620

E-mail : [soumu@kyotokacho-u.ac.jp](mailto:soumu@kyotokacho-u.ac.jp)





## 学生の学びを地域で生かす取組

京都市  
東山区

華頂短期大学  
介護学科

### 【活動場所】

京都市東山区

### 【活動目的・背景】

- ・様々な地域課題に対して大学の知恵を活用し、コミュニティの中核的存在として地域の変化と発展に寄与する。
- ・「介護」について様々な角度から学んだ学生が、習得した知識や技術を地域活動を通じて実践することで、新たな気づきやコミュニケーション能力の向上を図る。

### 【取組概要】

華頂短期大学介護学科の1・2回生の学生が、数年前から教員と協働してゼミの時間などを利用して様々な地域連携活動を実施しています。

- ①華頂サロン・・・大学の近くにある古川町商店街の空き店舗を活用し、地域の方々とのコミュニケーションやハンドマッサージを実践
- ②古川町商店街門掃き隊・・・ゼミで交代しながら商店街を定期的に清掃
- ③東山区民ふれあい広場への参加・・・介護学科にてブース出展し、タクティールケア等を実践

### 【成果・今後の課題】

各活動への学生の参加の動機は様々だったが、大学の授業の場から離れて仲間や友人、大学の教職員と一体となって催しに参加したことで、一人ひとりが何らかの変化や学びを実感できた。「地域への貢献」と「私たち学生の学び」を同時に達成でき、有意義であった。



### 【本取組に関するお問合せ先】

京都華頂大学・短期大学 地域発展活性化センター

Tel : 075-551-1188 (代)

Fax : 075-551-1620

E-mail : [soumu@kyotokacho-u.ac.jp](mailto:soumu@kyotokacho-u.ac.jp)





## 子供たちと学生との長期的な交流事業

京都府  
宮津市

京都華頂大学・華頂短期大学  
学生参画運営センター

### 【活動場所】

京都府宮津市

### 【活動目的・背景】

宮津市内で地域の子供活動に取り組むクラブや公民館から、「長期的に交流できるボランティア学生を探している」という情報が本学教員を通じて入ったため、地域の方々と相談しながら、「学生と遊んで楽しかった」というだけでなく、子供たちが「新しく知ること、学ぶことが楽しい」と実感できるような交流を実践しています。

### 【取組概要】

夏休み、冬休み、春休みをメインに、宮津市の吉津地区、養老地区を訪問し、人間知恵の輪やシャボン玉づくり、門松作りなどを子供たちと一緒に楽しんでいます。門松作りでは、「なぜ門松を飾るのか」や「おせち料理の意味」などについて学生が紙芝居を作って発表したり、交流後には、一人ひとりに手紙と写真を送って次回の交流につながるようになっています。

### 【成果・今後の課題】

参加している学生の多くが、将来は小学校や幼稚園の先生を目指しており、交流を通じて子供たちの様々な側面を直接感じ取ることができるとともに、地域の方々が子供たちの成長を見守り、支援することの大切さを学ぶことができる大変貴重な機会になっています。こうした交流を長く続けながら、多様な子育て、教育のあり方を学んでいきたいと考えています。



### 【本取組に関するお問合せ先】

学生参画運営センター

Tel : 075-551-1188 (代)

Fax : 075-551-1620

E-mail : [soumu@kyotokacho-u.ac.jp](mailto:soumu@kyotokacho-u.ac.jp)

